



令和5年度
天草市立稜南中学校
学校だより第7号

令和5年11月8日(水)発行
文責：校長 倉田 斉



稜南乃風

校訓(稜南魂スピリット) 自主 感動 創造
学校教育目標

「郷土・学校・自分に誇りを持ち、心豊かで、賢く、たくましい生徒の育成～心の通い合う“稜南乃風”を吹かせよう～」

駅伝女子チーム郡市優勝 10日に県大会出場!

10月18日(水)に、新装なった「あましんスタジアム」を主会場に、第37回天草郡市中学校駅伝競走大会が行われました。稜南中の男女チームは、夏休みの暑い時期から毎日練習に取り組み、本番を迎えました。主会場が「あましんスタジアム」に移ったことで新しいコースになりましたが、実際にスタートすると男女とも順調に快走し、たすきをつないでいきました。

結果は、女子チームが優勝(1区宮崎芙美さん、2区岡本董さん、3区西川永和さん、4区江平芽彩さん、5区濱崎理央さん)、男子チームが6位入賞(1区若松凜太朗さん、2区柳原悠さん、3区山口蒼一郎さん、4区田中陸翔さん、5区山下白翔さん、6区廣野鉄平さん)を果たしました。また、区間賞は、区間1位が濱崎理央さんと西川永和さん、区間2位が宮崎芙美さん、岡本董さん、江平芽彩さん、区間3位が山下白翔さんという好成績が得られました。

優勝した女子チームは11月10日(金)に熊本県大会に出場します。今度は郡市代表としての意識を高くし、「稜南の風」を吹かせてほしいと思います。なお、7日(火)に行われた選手推戴式では、選手を代表して宮崎芙美さんが決意を述べた後、生徒代表で池田こはくさんが健闘を祈るエールを送りました。



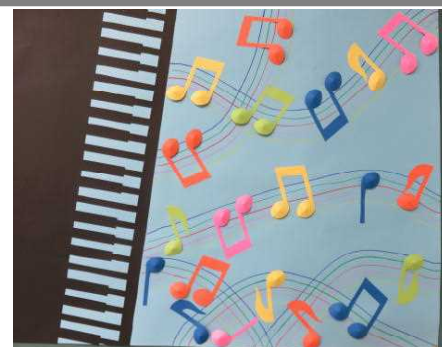
県大会の女子のスタートは、11月10日(金)の午前10時です。応援をよろしくお願いします。

感動の校内合唱コンクール 最優秀賞に3年3組!

11月2日(木)に、校内合唱コンクールが行われました。稜南中の合唱は開校当時からレベルが高く、本校の良き伝統として継承されています。本年度も、9月から各クラスで毎日昼休みや放課後に練習に取り組み、どのクラスも熱のこもった素晴らしい合唱を発表していました。

昨年度に続き講師として、天草小学校の中村理恵校長先生(平成7年開校当時の音楽教師)をお迎えし、厳正なる審査の結果、最優秀賞には3年3組が選ばれ、11月17日(金)に天草市民センターで行われる郡市音楽会に出場することになりました。

また、最優秀指揮者賞として、岡田日我さん、上村璃乃亜さん、栗野日知さん、最優秀伴奏賞として、田中彩絵さん(3年連続)が選ばれました。稜南の丘に心地よい「音楽」という「稜南の風」が吹いた一日でした。感動をありがとうございました。



合唱の季節に合った壁絵(制作: 鮑田優月さん)

民音学校コンサート 和楽団ジャパンマーベラス

10月31日(火)に、本校で「民音学校コンサート 和楽団ジャパンマーベラス」コンサートが開催されました。ジャパンマーベラスは、福岡市に拠点を置き、国内だけでなく世界各国で公演を行っている和太鼓のグループです。力強いパチさばきで、腹の底まで伝わる迫力が印象的でした。今回の公演は、本年度県内では本校だけが選ばれたということで、本校生徒は貴重な体験をしたことになります。コンサートの中では、生徒や先生による体験演奏コーナーもあり、会場は大いに盛り上がりしました。松本樹生さん(1-3)は「体中や心臓に和太鼓の振動が響き渡って、これがプロの演奏なんだと思いました。」、宮崎啓輔さん(2-1)は「僕が特に心の残った曲は『渡月橋』です。聴いていると京都の静かな山に囲まれた橋や川の風景が頭に浮かんできました。」「佐々木杏紫さん(3-1)は「自分は体育大会のハイヤで和太鼓を担当しその難しさと重さに苦戦しましたが、今日の演奏を聴いて表情豊かな表現と力強さに大いに感動しました。」と感想を述べていました。



体験演奏

(左から)
永目海璃さん
岡田日我さん
林田先生
佐藤勇人さん
田中聖虎さん

